「副業・兼業による都市圏プロ人材の活用」に関する北陸地域の現状について

＜北陸地域創生セミナー（R3.6）のフォローアップ調査＞

令 和 ４ 年 ４ 月
北　陸　財　務　局

Ⅰ．フォローアップ調査及び結果概要

北陸地域創生セミナー（令和3年6月開催）

- 地域企業の経営課題解決ツールとして期待される都市圏の「副業・兼業プロ人材」の活用について、両者のつなぎ手として金融機関等に期待される役割や課題等の共有を目的に開催
- 参加機関：各県プロ拠点、中間支援組織、金融機関、商工団体、地方公共団体、マスメディア等

提　言

①金融機関等のつなぎ手と地方公共団体等との企業向けセミナー共催などの連携を推進

②金融機関の業界団体と連携した取組（機能強化に向けた勉強会等の開催）を強化

③つなぎ手同士の連携、つなぎ手と関係機関の連携など、地域の特性に応じた連携に係る経験を広く共有することにより、北陸地域における連携の広がりを後押し

上記の取組を、北陸財務局としてサポート

フォローアップ調査（R3.11～R4.2）

＜ヒアリング先＞
・管内金融機関（銀行、信金）
・各県プロ拠点
・管内地方公共団体

＜ヒアリング内容＞
・提言の内容に係る進捗状況

フォローアップ結果概要（R4.4現在）

※プロ拠点＝プロフェッショナル人材戦略拠点

①つなぎ手同士の連携状況等	金融機関と人材紹介会社などによる新たな連携の枠組みが構築され、こうした連携により企業向けセミナーが継続的に開催されるなど、各機関の連携状況は進展
②金融機関の業界団体と連携した取組	各金融機関や各営業員における推進姿勢や理解度には温度差があるとの声も聞かれ、更なる活用促進に向け、金融機関の推進態勢強化に向けた業界団体の取組に期待
③連携等に係る経験の共有	新たな連携の枠組みを通して、プロ拠点から金融機関へのノウハウ共有がみられ、今後は、地方公共団体など関係機関への更なる共有の広がりに期待

- **各機関の連携状況は進展し、新たな連携を通したノウハウ共有もみられる**
- **更なる活用促進に向け、金融機関の推進態勢強化に向けた業界団体の取組に期待**

2．副業・兼業による都市圏プロ人材の活用状況と課題

セミナー（R3.6）開催後の新たな連携等

福井県

- 副業人材マッチングサービス「ふくショク」（R3.7～）
  ※福井銀行×福井新聞×みらいワークス
- 県内4信金等と人材紹介会社10社が業務提携（R4.2）
  ※福井プロ拠点が仲介

石川県

- 石川県と人材紹介会社による「副業人材活用による中小企業競争力強化モデル事業」（R3. 6～）
- 興能信金と人材紹介会社が業務提携（R3.12）

富山県

- 県内7信金1信組と人材紹介会社16社が業務提携（R3.7）
  ※富山プロ拠点が仲介
- 富山銀行と人材紹介会社が業務提携（R3.8）

提言①③関係

・新たな連携による、積極的なセミナー開催や企業ニーズの掘り起し
・連携の枠組みを通し、プロ拠点から金融機関へのノウハウの共有

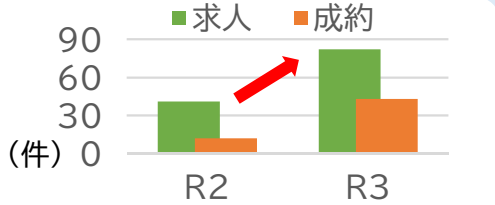
地域における副業・兼業人材の浸透状況

利用件数について

- つなぎ手等の積極的なニーズ開拓のほか、コロナ禍でWEB面接へのハードルが下がったことや、オンラインでの働き方の浸透などから、マッチング件数が増加

職種について

- 販路開拓やデジタル化に向けた人材が中心であるが、管理部門やマネジメント系の職種にもニーズが出始めている



・3県プロ拠点の副業・兼業人材に係る取扱件数（年度別・3県合計）
※ただし石川プロ拠点はR3から取扱開始

課題や要望として聞かれた声

企業側の課題について

- 自らの経営課題を十分に把握・認識できていない企業も
- 「副業・兼業」への理解・認知度が不十分

金融機関の課題について

- 各金融機関や各営業員の推進姿勢や理解度に温度差
- 営業員における経営課題のヒアリング力向上が課題

自治体・行政への要望

- 利用のハードルを下げるため、企業向け補助金を
- 機運醸成のため、好事例の共有など情報発信を

提言②関係

・金融機関の取引先支援ツールとして一層の活用推進が図られるよう、業界全体としての取組に期待

◆ 各機関の連携によりニーズ開拓が進むも、企業側の理解や認知度に依然として課題がみられる
◆ 今後、北陸財務局として、地域のニーズ・オーダー等を踏まえ、活用促進に向けたサポートを実施

（参考）副業・兼業による都市圏プロ人材の活用の仕組み

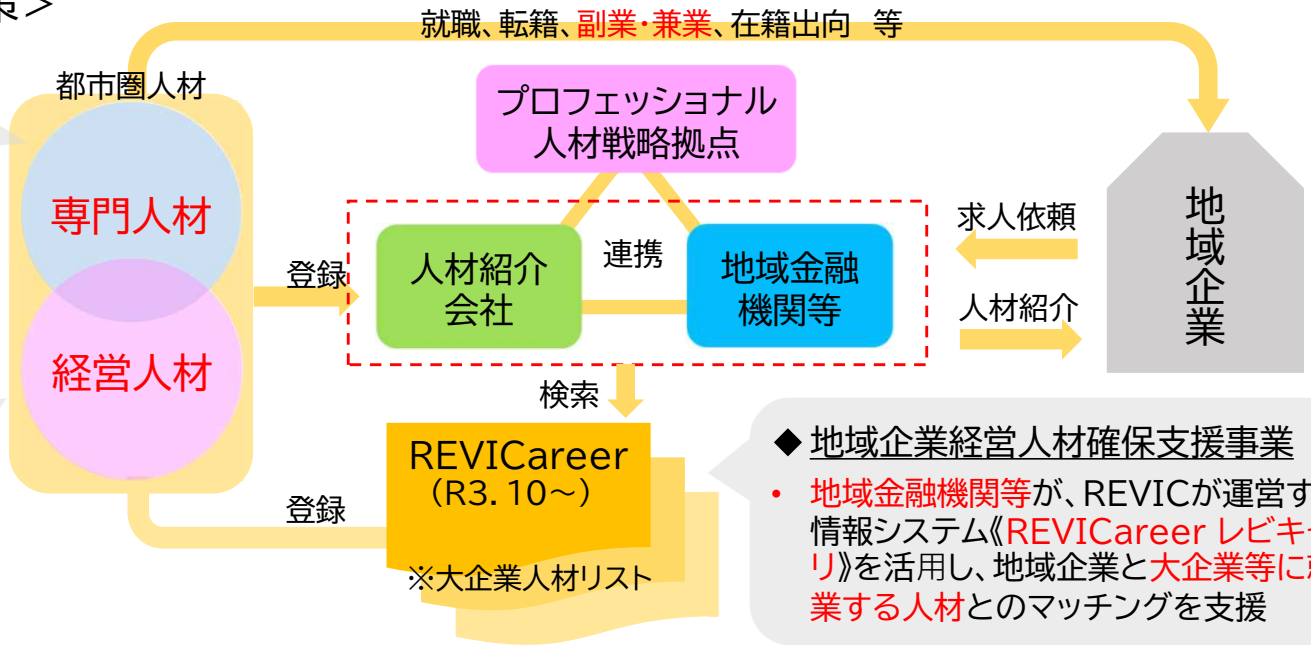
＜地域企業の人材確保支援に係る各種施策＞

◆ プロフェッショナル人材事業

- プロフェッショナル人材戦略拠点が中心となり、地域企業の経営課題解決に向けた専門人材のマッチングを支援

◆ 先導的人材マッチング事業

- 地域金融機関（間接補助事業者）が中心となり、地域企業に対する、都市部の経営幹部や専門人材（ハイレベル人材）のマッチングを支援



◆ 地域企業経営人材確保支援事業

- 地域金融機関等が、REVICが運営する情報システム《REVICareer レビキャリ》を活用し、地域企業と大企業等に就業する人材とのマッチングを支援

副業・兼業プロ人材活用の流れ（例）

活用フロー	Step1	Step2	Step3	Step4	Step5
	経営課題の整理	解決策の検討	求人像の明確化・人材サーチ	人材マッチング	フォローアップ・定着支援
地 域 企 業	経営課題の確認	外部人材活用業務の絞り込み	求人票の作成（人材要件定義）	人材の採用（活用開始）	経営課題解決（企業価値向上）

サポート体制

- 地域金融機関・商工団体等
- プロフェッショナル人材戦略拠点
- 人材紹介会社